



JSTネットワーク形成地域型

とちぎサイエンスらいおん

サイエンスらいおん実践講座

募集要項

主催：帝京大学 後援(予定)：栃木県教育委員会、株式会社下野新聞社、株式会社とちぎテレビ

サイエンスらいおん実践講座では、サイエンスコミュニケータの素養を持つ人材育成を目的としています。今回は、レポーターコースの第3期受講者およびプロデューサーコースの第2期受講者を募集します。

<レポーターコース>

栃木県内の研究者・技術者またはサイエンスイベントを取材。その魅力を発信することができる人材を育成

①映像制作クラス

テレビでの放映、ウェブサイトでの動画配信のための映像を制作
募集人数：5チーム（1チームあたり2～4名）

②記事作成クラス

新聞、ウェブサイトに掲載するための記事を作成
募集人数：10名

レポーターコースでは、それぞれ専門家による指導を受けることができます。最優秀作品は、テレビや新聞へ掲載されます。

<プロデューサーコース> ③プロデューサークラス

サイエンスカフェ（研究者・技術者を囲んだお茶会）、体験イベント（簡単な実験のデモ）など、サイエンスとその魅力を伝えるイベントを企画、運営できる人材を育成
募集人数：5組（1組あたり1～3名）

<応募資格>

栃木県内に在住または通学・勤務されている方

<応募方法>

別紙の参加応募用紙に必要事項を記入 ⇒ e-mail または FAX ⇒ 事務局からの返信をもって応募完了

(※応募用紙はとちぎサイエンスらいおんプロジェクト <http://www.tochigi-lion.net> からダウンロードできます)

お送り先：サイエンスらいおんプロジェクト事務局 E-mail：info@tochigi-lion.net FAX：028-627-7015

(件名を「サイエンスらいおん実践講座 参加申し込み」としてください)

※応募者多数の場合は、原則として先着順、同日の場合抽選とします。また、1大学や1高等学校からの応募が多数の場合は調整をすることがあります。

<募集期間>

2014年5月1日（木）～2014年6月29日（日）

<講座実施期間>

2014年7月13日（日）～2014年12月23日（水・祝）※各クラスのスケジュールを参照

○①映像制作クラスの詳細

1. 基礎講座（1）導入～取材前の準備（座学と実習）

本講座の概要と流れを説明。コンテンツ作成や取材に関する内容（取材の方法、カメラワークなど）の講義と実習。

※宿題：取材先下調べと取材計画を作成し、次回講座までに提出

2. 基礎講座（2）

宿題で提出した下調べ・取材計画について相互レビューと助言。映像編集ソフトの使い方の講習。

3. 取材先事前打ち合わせ（事務局引率）

取材先を訪問し、取材趣旨説明や撮影可能な場所の確認。

※宿題：撮影計画を具体化し、取材前に提出

4. 取材実践（必要に応じて事務局引率）

実際に取材、撮影。

※宿題：次回講座までに映像の編集を進める

5. 作品制作講座

専門家による制作指導を受け、編集作業。

6. 作品の仕上げとテレビ放映

音声収録を行い、作品を完成。テレビ局で音声収録、仕上げ作業。

最優秀作品1件を選定し、作品をテレビで放映。

7. 作品公開

サイエンスらいおんプロジェクトウェブサイトにて全ての作品を公開。

8. リフレクション・カフェ（プロデューサコースと合同で実施）

作品上映とディスカッションを通して、講座の受講生と一般参加者との意見交換・交流。

○映像制作クラスのスケジュール(予定)

イベント	日時	場 所
基礎講座(1)	7/13(日) 10:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
基礎講座(2)	7/27(日) 10:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
取材先事前打ち合わせ	後日調整	後日調整
取 材	後日調整	後日調整
作品制作講座	8/31(日) 10:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
作品の仕上げ・音声収録	後日調整	とちぎテレビ
リフレクション・カフェ	12/23 (水・祝) 13:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス

○②記事作成クラスの詳細

1. 基礎講座 導入～取材前の準備（座学と実習）

本講座の概要と流れを説明した後、コンテンツ作成や取材に関する内容（取材の方法、記事作成方法など）の講義と実習。

※宿題：取材先下調べと取材計画を作成し、次回講座までに提出

2. 取材計画講座

宿題で提出した下調べ・取材計画について相互レビューと助言。

※宿題：取材計画を具体化し、取材前に提出

3. 取材実践

実際に取材（写真撮影）。

※宿題：取材後、各自で記事を作成。指定した期日までに e-mail 等で提出

4. 作品制作講座

作成した記事について、専門家による指導および受講者同士の相互レビュー

※宿題：各自で記事の修正。指定した期日までに e-mail 等で提出。

5. 作品の仕上げと新聞掲載

優秀作品 4 件程度を選定し、新聞社での確認と仕上げ作業を行い、その中から最優秀作品 1 件を選定、新聞に掲載。

6. 作品公開

サイエンスらいおんプロジェクトウェブサイトにて作品を公開。

7. リフレクション・カフェ（レポーターコースと合同で実施）

ポスター形式の作品発表とディスカッションを通して、講座の受講生と一般参加者との意見交換・交流。

○記事作成クラスのスケジュール(予定)

イベント	日時	場 所
基礎講座	7/13(日) 10:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
取材計画講座	7/27(日) 10:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
取 材	後日調整	後日調整
作品制作講座	8/31(日) 13:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
作品の仕上げ・組版作業	後日調整	下野新聞社
リフレクション・カフェ	12/23(水・祝) 13:00～16:30	帝京大学宇都宮キャンパス

○③プロデューサクラスの詳細

1. ガイダンス

本講座の流れと概要を説明。

2. サイエンスイベント体験（1）見学

これまでにサイエンスイベントに参加したことのない方は、まず参加者としてサイエンスイベントを体験。（見学先として、本プロジェクトの参加機関が主催するイベントをご紹介します）

3. 基礎講座

科学技術コミュニケーションの役割、意義、企画の立案と実施等についての講義。

4. サイエンスイベント体験（2）スタッフ参加

本プロジェクトの参加機関が主催するイベントに、ボランティアスタッフとして参加し、運営の裏側を見学・体験。

※宿題：中間ディスカッションで発表する内容(下記参照)をまとめておく

5. 中間ディスカッション

サイエンスイベント体験を通じて気づいたことや実施したいサイエンスイベントの案を持ち寄り、ディスカッション。

※宿題：サイエンスイベント実施に向けての準備。この間、事務局スタッフから個別に指導を受けることができます

6. イベント実施

企画したサイエンスカフェを実施。なお、本プロジェクトのサイトに、実施報告を掲載。

7. リフレクション・カフェ（レポーターコースと合同）

実施報告とディスカッションを通じ、講座の受講生と一般参加者とで意見交換・交流。

○プロデューサコースのスケジュール(予定)

イベント	日時	場 所
ガイダンス	申し込み後, 随時実施	帝京大学宇都宮キャンパス
サイエンスイベント体験(1)	後日調整	後日調整
基礎講座	7/13(日) 13:00~16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
サイエンスイベント体験(2)	後日調整	後日調整
企画についての個別相談	7/27(日) 個別に調整	帝京大学宇都宮キャンパス
中間ディスカッション	8/31(日) 13:00~16:30	帝京大学宇都宮キャンパス
イベント実施	後日調整 (11~12月)	後日調整
リフレクション・カフェ	12/23 (c) 13:00~16:30	帝京大学宇都宮キャンパス

○作品の発表場所

<レポーターコース>

受講者全員：サイエンスらいおんプロジェクトウェブサイト上

最優秀作品：とちぎテレビ、下野新聞にて放映/掲載。

優秀作品の選定は、とちぎテレビ、下野新聞社の審査委員によって、それぞれ行われます。

○修了要件：

<レポーターコース>

座学研修の全講座および実地研修に出席し、作品を1つ以上提出すること。

<プロデューサコース>

すべての講座に出席し、オリジナルのサイエンスイベントを1回以上実施すること。

<両コース共通>

リフレクション・カフェに参加し、当講座での取り組みについて発表を行うこと。

修了者には、修了証を授与します。

○講座修了後について

各修了生には、以下の項目を期待しています。

<レポーターコース>

- ◆ 栃木県内で実施される科学技術イベントのレポート
- ◆ 科学技術を有する県内企業・大学等への取材を通じた情報発信

◆ 修了者が作成した記事や映像は、サイエンスらいおんプロジェクトのサイトを通じて広く一般に紹介
＜プロデューサコース＞

◆ 栃木県内におけるサイエンスイベントの実施

◆ 本プロジェクトにて予定されているイベントへのボランティアスタッフ参加

◆ 次回以降のサイエンスらいおん実践講座における受講生のアドバイザーとして活躍

その他

取材で使用する機材(ビデオカメラ、デジタルカメラ、三脚等)は、できるだけ受講生の方で準備してください。サイエンスらいおん事務局から貸し出すことも可能です。

＜サイエンスらいおんサポータ登録について＞

実践講座受講生の方は、本プロジェクトの個人会員制度「らいおんサポータ」に登録されます。facebookの非公開グループにて、受講生や修了生、事務局スタッフと連絡を取りながら課題を進めることができます。

※登録には、facebook アカウントが必要です。

＜お問い合わせ＞

サイエンスらいおんプロジェクト事務局へメールにてお問い合わせください。

E-mail : info@tochigi-lion.net

※サイエンスらいおんプロジェクトは、帝京大学が独立行政法人・科学技術振興機構の科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」の採択を受け、実施しています。